

＜事務事業評価表＞

平成26年度

高齢者クラブ等育成事業

評価表

No. 14

〔単位：千円、人〕

1 事務事業の位置付け (Plan)						
所管部課名	市民福祉部 高齢・介護福祉課			担当者	副島賢博	
根拠法令等				マニフェスト関連	■	
事業の種類	☒ ソフト事業 ☐ 建設・整備事業 ☐ 施設管理 ☐ 内部管理 ☐ 特定事業 ☐ 義務的事業 ☒ 裁量事業					
政策	健康で共に支え合うまちづくり		施策	高齢者福祉の充実		
			小施策	高齢者の生きがい活動に対する支援の充実		
予算科目等	会計	一般会計				
	款	民生費	項	老人福祉費	目	老人福祉総務費
	事項	老人福祉管理運営費		細事項	高齢者クラブ等育成事業費	
2 事務事業の実施 (Do)						
事業の内容	概要	薩摩川内市高齢者クラブ連合会及び同連合会に加入している会員数10名以上の単位高齢者クラブに対して、その活動を円滑に行えるよう助成するもの。				
	対象（誰を、何を対象とする事業か）	薩摩川内市高齢者クラブ連合会、及び同連合会に加入している会員数10名以上の単位高齢者クラブ				
	意図（どのような状態にしたいのか）	高齢者の社会参加や健康増進を促進する				
	手段（市がどのような活動をするか）	市広報紙により高齢者クラブ加入促進のPRを行う				
	事業期間	☒ 単年度繰返 ☐ 期間限定複数年度（⇒ 年度～ 年度）				
	活動指標	指標名		目標値	目標年度	
	成果指標	広報紙による広報		年2回	平成31年度	
	加入率（60歳以上人口に対する会員の率）		21.5%	平成31年度		
経費及び指標の推移	項目	平成24年度 決算額	平成25年度 決算額	平成26年度 予算額	平成27年度 見込額	平成28年度 見込額
	事業費	19,865	19,843	20,070	20,320	20,570
	補助金	19,865	19,843	20,070	20,320	20,570
	市高連補助金	12,500	12,500	12,500	12,500	12,500
	単老補助金	7,365	7,343	7,570	7,820	8,070
	財源内訳					
	国・県支出金	6,771	6,614	6,614	6,700	6,700
	その他					
	一般財源	13,094	13,229	13,456	13,620	13,870
	要員配置状況	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
	職員	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
嘱託員						
臨時職員等						
活動指標の推移	1回	1回	1回	2回	2回	
成果指標の推移	19.60%	19.10%	19.50%	19.90%	20.30%	
特筆すべき事項等	高齢者クラブは、高齢者の社会参加や健康増進だけでなく、道路清掃などの地域の各種行事への参加や地域社会との交流等により、高齢者の生きがいづくりや閉じこもりの予防に寄与している。					

＜事務事業評価表＞

3 事務事業の視点別評価 (Check)	
妥当性	対象・手段の妥当性 ☒ 妥当である ☐ 改善の余地はある ☐ 妥当ではない (上記選択の理由) 高齢者クラブの自主活動のうち、社会奉仕や健康増進などの要領に適合した事業を補助の対象としている。
	市が関与すべき妥当性 ☒ 市が関与すべき ☐ 民間でも可能 ☐ 民間で実施すべき (上記選択の理由) 単位高齢者クラブの自主活動のうち、社会奉仕活動や健康増進活動を支援するものであり、今後も高齢者福祉施策として行うべきものである。
	事業費の削減余地 ☐ 削減の余地がある ☒ 削減の余地はない (上記選択の理由) 単位高齢者クラブへの補助金額は、その会員数に応じて補助しているが、その金額は県補助金に準じて補助している。
効率性	要員配置の削減余地 ☐ 削減の余地がある ☒ 削減の余地はない (上記選択の理由) 補助金支払事務のほか、総会時の市長への案内に対する日程調整、機関誌発行の際に寄稿文案作成などがあり、必要最小限の人員で行っている。
	成果の達成度 ☐ 達成度はかなり高い ☐ 達成度はやや高い ☒ 達成度は低い (上記選択の理由 ※成果指標の過去の動向把握(5段階)結果を含めて選択理由を記入) ●過去の動向把握…☐大きく改善、☐改善、☐ほぼ横ばい、☒減少、☐大きく減少 就労年齢の上昇により、比較的若い年齢の加入者が少ない。
	成果の向上余地 ☒ 余地がかなりある ☐ 余地がある程度ある ☐ 余地はほとんどない (上記選択の理由) これからは65歳以上となる団塊の世代が増える。
有効性	成果の達成度 ☐ 達成度はかなり高い ☐ 達成度はやや高い ☒ 達成度は低い (上記選択の理由 ※成果指標の過去の動向把握(5段階)結果を含めて選択理由を記入) ●過去の動向把握…☐大きく改善、☐改善、☐ほぼ横ばい、☒減少、☐大きく減少 就労年齢の上昇により、比較的若い年齢の加入者が少ない。
	成果の向上余地 ☒ 余地がかなりある ☐ 余地がある程度ある ☐ 余地はほとんどない (上記選択の理由) これからは65歳以上となる団塊の世代が増える。
	成果の達成度 ☐ 達成度はかなり高い ☐ 達成度はやや高い ☒ 達成度は低い (上記選択の理由 ※成果指標の過去の動向把握(5段階)結果を含めて選択理由を記入) ●過去の動向把握…☐大きく改善、☐改善、☐ほぼ横ばい、☒減少、☐大きく減少 就労年齢の上昇により、比較的若い年齢の加入者が少ない。
4 事務事業の改革・改善の方向性 (Action)	
内部評価結果	今後の改革の方向性 ☒ 現状のまま継続 ☐ 見直しの上で継続 ⇒ 今後の方向性： ☐ 拡大 ☐ 他の事業と統合 ☐ 手段の改善 ☐ 移管 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止
	上記方向付けの理由 高齢者の生きがいがづくりや健康増進等を目的に活動しており、介護予防に寄与している。
	改革・改善の内容とそれを実施していくための手段・計画

外部評価結果	事務事業の視点別評価	
	妥当性 ⇒	☐ 高い ☐ 低い
	効率性 ⇒	☐ 高い ☐ 低い
	有効性 ⇒	☐ 高い ☐ 低い
	今後の改革の方向性 ☐ 現状のまま継続 ☐ 見直しの上で継続 ⇒ 今後の方向性： ☐ 拡大 ☐ 他の事業と統合 ☐ 手段の改善 ☐ 移管 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止	
まとめ（補助金等評価を含む。）		

所管部課名	市民福祉部 高齢・介護福祉課		担当者	副島 賢博					
事務事業名	高齢者クラブ等育成事業								
根拠法令	市民福祉部補助金等交付要綱及び高齢者クラブ連合会補助金交付要領								
補助経過年数	1年以上5年以下								
平成26年度 予算額	12,500 千円	国県支出金 2,371 千円	その他 千円	一般財源 10,129 千円	その他の内容				
	指標名		目標値		目標年度				
成果指標①	市高齢者クラブ連合会加入者数（60歳以上人口比）		21.5%		平成31年度				
成果指標②									
補助対象者	薩摩川内市高齢者クラブ連合会								
補助対象経費	・高齢者クラブ連合会が行う次の欄の①～④までの実施に要する経費（食料費を除く） ・組織の運営に要する経費（役員報酬、飲食費を除く）								
補助対象事業・活動の内容	①社会奉仕活動、②高齢者教養講座事業、③健康増進事業、④研修事業								
補助金額又は補助率	分類 ☐ 運営補助のみ ☐ 事業補助のみ ☒ 運営補助と事業補助の両方 ☐ その他 上記補助対象経費の一部とし、予算で定める額以内								
上記項目の積算方法									
補助を受ける事業（団体）等の 過去3年間の決算状況	収入	自己資金	1,423,400	9.3%	1,580,500	9.9%	1,405,500	8.9%	
		会費収入	437,500	2.9%	465,500	2.9%	465,500	3.0%	
		事業収入		0.0%		0.0%		0.0%	
		寄付金・その他助成	985,900	6.4%	1,115,000	7.0%	940,000	6.0%	
		市補助金	12,500,000	81.7%	12,500,000	78.5%	12,500,000	79.5%	
		諸収入	660,084	4.3%	915,111	5.7%	700,794	4.5%	
		（前年度繰越金）	713,347	4.7%	920,879	5.8%	1,108,393	7.1%	
		計	15,296,831	100.0%	15,916,490	100.0%	15,714,687	100.0%	
		支出	事業費	4,317,244	28.2%	4,491,726	28.2%	4,273,826	27.2%
			人件費	5,398,193	35.3%	5,387,178	33.8%	5,509,349	35.1%
	その他事務費		473,515	3.1%	650,693	4.1%	567,779	3.6%	
	負担金		351,000	2.3%	442,500	2.8%	353,000	2.2%	
	委託料		3,836,000	25.1%	3,836,000	24.1%	3,836,000	24.4%	
				0.0%		0.0%		0.0%	
	（翌年度繰越金）		920,879	6.0%	1,108,393	7.0%	1,174,733	7.5%	
	計		15,296,831	100.0%	15,916,490	100.0%	15,714,687	100.0%	
	支出計/前年度支出計				104.1%		98.7%		
	自己資金/前年度自己資金				111.0%		88.9%		
	翌年度繰越金/市補助金		7.4%		8.9%		9.4%		
	交付件数		1		1		1		
成果指標の推移①		19.5%		19.6%		19.1%			
成果指標の推移②									
特記すべき事項等	【今年度改善点】（仮称）会員増強推進委員会を設置し、会員増を図る。 【事業のPR方法】市広報紙により高齢者クラブ加入推進のPRを行っている。 【費用対効果】高齢者の自主的な活動を支援する手段は、他にない。 【補助事業以外の事業】機関誌の発行 【その他】高齢者人口は増加しているが、嗜好の多様化もあって会員数は減少傾向にあることから、新規加入者対策が課題である。								

〈補助金の視点別評価〉

【主管課評価・・・A=合致、B=概ね合致、C=課題あり】

要件	項 目	評価	評価した内容についての説明
公益性	補助の対象となる事業又は補助を受ける団体等の活動が、直接又は間接に、不特定多数の市民の福祉の向上及び利益の増進に寄与している。	A	薩摩川内市内の単位高齢者クラブ間の研修・交流を行い、高齢者クラブの活性化を図り、単位高齢者クラブを通じた高齢者の生きがいがづくりや閉じこもり予防に寄与している。
必要性	次のいずれかに該当するものである。 ① 特定の目標・成果の達成に向けて、一定の団体等に一定の補助を行うことが直ちに必要であると認められる。 ② 社会的弱者の救済、地域的ハンディの克服等の観点から、当面、補助を通じた行政の支援が必要であると認められる。	A	①に該当する。 単位高齢者クラブ活動は、今後も高齢者の生きがいがづくりや閉じこもり予防に必要な活動であり、高齢者クラブの活性化に寄与する高齢者クラブ連合会活動は、今後も助成する必要がある。
有効性	達成しようとする目標・成果が市民ニーズに合致しており、かつ、その目標・成果の達成に向けて、適切な効果を生じている。（その目標・成果を測るための適当な効果指標の設定がなされている。）	A	単位高齢者クラブの活性化に寄与する高齢者クラブ連合会活動は、高齢者の健康増進や閉じこもり予防に効果があると考えられる。
適格性及び妥当性	① 補助の対象となる事業について、行政が直接実施するよりも、行政以外の者が行う方が適当であると明確に認められる。	A	単位高齢者クラブ相互の研修・交流を市が行うよりも、高齢者クラブ連合会の活動を支援する方が適当である。
	② 補助率又は補助額が、明確な根拠によって積算されたものであり、かつ、社会経済情勢に照らし、著しく妥当性を欠く水準とはなっていない。（交付要綱の補助基準）	A	高齢者クラブ連合会が実施する社会奉仕や健康増進活動、研修・交流事業に要する活動経費に限定するとともに、食糧費、役員報酬、飲食費を対象外としており、適正な額である。
	③ 補助を受ける団体等の活動状況等に照らし合わせて、自助努力がみられないなど、明らかに半永続的・固定的な補助にはならないと見込まれる。	B	高齢者クラブ連合会が実施する社会奉仕や健康増進活動、研修・交流事業に要する経費分（食糧費、役員報酬、飲食費を除く）を補助対象としており、固定的な補助ではない。
	④ 当該補助事業以外にその団体が行う活動の状況においても一定の公益性が認められる。	A	高齢者クラブ連合会は、市内各地域の単位高齢者クラブを取りまとめて研修・交流事業を実施している団体であり、公益性がある。
	⑤ 特定の目標・成果の達成に向けて、当該補助金等の交付以外に適当な政策手段がないか、又は当該補助金等の交付が最も妥当な政策手段であると明確に認められる。	A	高齢者の自主的な活動を支援する手段は、他にない。
	⑥ 補助の対象となる経費が、明確に規定され、その内容は補助目的に照らし、公費を充てるものとして、著しく妥当性を欠くものとはなっていない。	A	連合会が各地域の単位高齢者クラブの活性化のために行う事業の経費（食糧費、役員報酬、飲食費を除く）を補助対象としており、固定的な補助ではない。

〈補助金の見直し結果〉

内部評価（一次）結果	〈今後の改革の方向性〉 ☒ 現状のまま継続 ☐ 見直しの上で継続 ⇒今後の方向性 ☐ 拡大 ☐ 他の補助金と統合 ☐ 補助内容の改善 ☐ 縮小 ☐ 移管 ☐ 休止 ☐ 廃止
	〈上記方向の理由〉 高齢者クラブ連合会は、市内各地域の単位高齢者クラブを取りまとめて研修・交流事業を実施している団体であり、高齢者の自主的な活動を支援する手段は、他にない。
	〈改革・改善の内容とそれを実施していくための手段・計画〉

所管部課名	市民福祉部 高齢・介護福祉課		担当者	副島 賢博				
事務事業名	高齢者クラブ等育成事業							
根拠法令	市民福祉部補助金等交付要綱及び単位高齢者クラブ育成補助金交付要領							
補助経過年数	1年以上5年以下							
平成26年度 予算額	7,570 千円	国県支出金 4,243 千円	その他 千円	一般財源 3,327 千円	その他の内容			
	指標名		目標値		目標年度			
成果指標①	市高齢者クラブ加入者数（60歳以上人口比）		21.5%		平成31年度			
成果指標②								
補助対象者	単位高齢者クラブ（会員数10人以上のクラブ）							
補助対象経費	・高齢者クラブの事業のうち、次の欄の①②③の実施に要する経費（食料費を除く） ・組織の運営に要する経費（役員報酬、飲食費を除く）							
補助対象事業・活動の内容	①社会奉仕活動、②高齢者教養講座事業、③健康増進事業							
	分類	☐ 運営補助のみ ☐ 事業補助のみ ☒ 運営補助と事業補助の両方 ☐ その他						
補助金額又は 補助率	以下の表に定める定額。							
	単位高齢者クラブ会員数	補助金額	単位高齢者クラブ会員数	補助金額				
	10～19人	46,840円	50～59人	56,840円				
	20～29人	49,340円	60～69人	59,340円				
	30～39人	51,840円	70～79人	61,840円				
上記項目の 積算方法	40～49人	54,340円	80人以上	64,340円				
補助を受ける 過去3年の事業（団体）等の 決算状況	項目	平成23年度		平成24年度		平成25年度		
		金額（円）	割合（％）	金額（円）	割合（％）	金額（円）	割合（％）	
	収入	自己資金	11,475,294	39.7%	11,439,094	39.5%	11,316,305	38.8%
		会費収入	10,287,350	35.6%	10,276,150	35.5%	10,101,680	34.6%
		事業収入		0.0%		0.0%		0.0%
		寄付金・その他助成	1,187,944	4.1%	1,162,944	4.0%	1,214,625	4.2%
		市補助金	6,990,500	24.2%	7,364,720	25.4%	7,342,220	25.2%
		雑収入	5,177,425	17.9%	4,865,431	16.8%	5,587,401	19.2%
		（前年度繰越金）	5,264,729	18.2%	5,273,488	18.2%	4,914,045	16.9%
		計	28,907,948	100.0%	28,942,733	100.0%	29,159,971	100.0%
	支出	事業費	8,392,505	29.0%	8,388,777	29.0%	8,254,230	28.3%
		人件費		0.0%		0.0%		0.0%
		その他事務費		0.0%		0.0%		0.0%
		補助対象外事業費	15,503,209	53.6%	15,472,024	53.5%	15,778,654	54.1%
				0.0%		0.0%		0.0%
				0.0%		0.0%		0.0%
		（翌年度繰越金）	5,012,234	17.3%	5,081,932	17.6%	5,127,087	17.6%
		計	28,907,948	100.0%	28,942,733	100.0%	29,159,971	100.0%
	支出計/前年度支出計				100.1%		100.8%	
	自己資金/前年度自己資金				99.7%		98.9%	
	翌年度繰越金/市補助金		71.7%		69.0%		69.8%	
	交付件数		125		133		133	
	成果指標の推移①		19.5%		19.6%		19.1%	
	成果指標の推移②							
特記すべき事項等	【今年度改善点】（仮称）会員増強推進委員会を設置し、会員増を図る。 【事業のPR方法】市広報紙により高齢者クラブ加入推進のPRを行っている。 【費用対効果】高齢者の自主的な活動を支援する手段は、他にない。 【補助事業以外の事業】機関誌の発行 【その他】高齢者人口は増加しているが、嗜好の多様化もあって会員数は減少傾向にあることから、新規加入者対策が課題である。							

〈補助金の視点別評価〉

【主管課評価・・・A=合致、B=概ね合致、C=課題あり】

要件	項 目	評価	評価した内容についての説明
公益性	補助の対象となる事業又は補助を受ける団体等の活動が、直接又は間接に、不特定多数の市民の福祉の向上及び利益の増進に寄与している。	A	単位高齢者クラブは、会員相互の健康増進のみならず、道路清掃などの地域の各種行事への参加や地域社会との交流等の事業を通して、高齢者の生きがいづくりや閉じこもり予防に寄与している。
必要性	次のいずれかに該当するものである。 ① 特定の目標・成果の達成に向けて、一定の団体等に一定の補助を行うことが直ちに必要であると認められる。 ② 社会的弱者の救済、地域的ハンディの克服等の観点から、当面、補助を通じた行政の支援が必要であると認められる。	A	①に該当する。 高齢者クラブ活動は、今後も高齢者の生きがいづくりや閉じこもり予防に必要な活動であり、引続き高齢者クラブ活動を助成する必要がある。
有効性	達成しようとする目標・成果が市民ニーズに合致しており、かつ、その目標・成果の達成に向けて、適切な効果を生じている。（その目標・成果を測るための適当な効果指標の設定がなされている。）	A	各クラブの社会奉仕や健康増進活動は、高齢者の健康増進や閉じこもり予防に効果があると考えられている。
適格性及び妥当性	① 補助の対象となる事業について、行政が直接実施するよりも、行政以外の者が行う方が適当であると明確に認められる。	A	高齢者クラブは市高齢者クラブ連合会に加入している自主的な高齢者の団体であり、市がそれら的高齢者を集めて事業を行うよりも、その活動を支援する方が適当である。
	② 補助率又は補助額が、明確な根拠によって積算されたものであり、かつ、社会経済情勢に照らし、著しく妥当性を欠く水準とはなっていない。（交付要綱の補助基準）	A	各クラブの社会奉仕や健康増進にかかる活動経費に限定している。
	③ 補助を受ける団体等の活動状況等に照らし合わせて、自助努力がみられないなど、明らかに半永続的・固定的な補助にはならないと見込まれる。	B	社会奉仕や健康増進活動に要する経費分を補助対象としている。
	④ 当該補助事業以外にその団体が行う活動の状況においても一定の公益性が認められる。	A	単位高齢者クラブは、各地域毎に設立された高齢者の団体であり、公益性がある。
	⑤ 特定の目標・成果の達成に向けて、当該補助金等の交付以外に適当な政策手段がないか、又は当該補助金等の交付が最も妥当な政策手段であると明確に認められる。	A	高齢者の自主的な活動を支援する手段は、他にない。
	⑥ 補助の対象となる経費が、明確に規定され、その内容は補助目的に照らし、公費を充てるものとして、著しく妥当性を欠くものとはなっていない。	A	各クラブの社会奉仕や健康増進にかかる活動経費に限定しており、妥当である。

〈補助金の見直し結果〉

内部評価（一次）結果	〈今後の改革の方向性〉 ☒ 現状のまま継続 ☐ 見直しの上で継続 ⇒今後の方向性 ☐ 拡大 ☐ 他の補助金と統合 ☐ 補助内容の改善 ☐ 縮小 ☐ 移管 ☐ 休止 ☐ 廃止
	〈上記方向の理由〉 単位高齢者クラブは、各地域毎に設立された高齢者の団体で公益性があり、また高齢者の自主的な活動を支援する手段は、他にない。
	〈改革・改善の内容とそれを実施していくための手段・計画〉

単位高齢者クラブ補助金 平成25年度実績一覧

番号	高齢者クラブ名称	会員数			補助確定額	会費 (実績)	補助対象 経費(実績)
		男	女	合計			
1	向田東新和会	13	25	38	51,840	88,800	61,367
2	向田西長寿会	10	15	25	49,340	65,600	50,761
3	日暮長者会	11	21	32	51,840	33,600	71,643
4	ひふみ会	28	36	64	59,340	61,000	64,262
5	宮里会	25	22	47	54,340	101,000	59,900
6	永利長寿会	10	21	31	51,840	74,400	92,500
7	百次創年クラブ	12	8	20	49,340	48,000	53,760
8	日笠山むつみ会	23	17	40	54,340	95,000	66,902
9	勝目若葉会	11	19	30	51,840	87,000	56,000
10	坪塚すこやかクラブ	24	19	43	54,340	39,000	55,890
11	中福良長寿会	21	17	38	51,840	90,000	65,000
12	都だるま会	12	20	32	51,840	64,000	53,235
13	南麦長寿会	12	18	30	51,840	43,500	56,870
14	勝目団地青葉会	21	19	40	54,340	120,000	56,356
15	赤沢津聖人会	42	73	115	64,340	10,000	71,510
16	高江さわやかクラブ	6	28	34	51,840	102,000	60,900
17	久見崎老人クラブ	16	44	60	59,340	97,000	64,985
18	寄愛クラブ	3	24	27	49,340	44,000	50,000
19	平佐百年会	1	9	10	46,840	33,000	60,500
20	平佐西長生会	11	35	46	54,340	141,600	54,567
21	大明神高嶺会	32	45	77	61,840	156,000	110,324
22	碓山ことぶき会	14	16	30	51,840	50,000	60,097
23	語いもそ会	21	21	42	54,340	100,800	68,387
24	喜入若葉会	22	14	36	51,840	35,000	56,859
25	ハイトウンきずな会	6	15	21	49,340	68,400	51,321
26	好きです 皿山	11	13	24	49,340	72,000	50,451
27	若竹会	0	16	16	46,840	50,700	47,867
28	平佐東旭ふれあい会	9	22	31	51,840	76,800	58,511
29	大小路泉寿会	3	41	44	54,340	86,000	57,000
30	寿高齢者クラブ	11	20	31	51,840	74,400	52,058
31	東照会	34	23	57	56,840	150,000	60,249
32	国照長生会生き生きクラブ	7	14	21	49,340	80,000	61,000
33	フレンド本城	16	31	47	54,340	113,000	79,787
34	上川内天寿クラブ	18	26	44	54,340	54,000	55,830
35	上川内延寿クラブ	7	30	37	51,840	88,800	52,950
36	育英長寿会	36	36	72	61,840	223,750	142,859
37	風口ふれあいクラブ	25	36	61	59,340	152,500	78,474
38	ふれあい可愛	15	25	40	54,340	141,600	62,440
39	可愛三輪会	17	26	43	54,340	107,500	66,516
40	えびすサンデークラブ	15	11	26	49,340	48,000	50,265
41	東郷通り 好齢者クラブ	13	16	29	49,340	68,400	53,952
42	前向高齢者クラブ	25	45	70	61,840	134,000	72,376
43	下五代えびす会	14	36	50	56,840	156,800	71,895
44	永田寿会	23	22	45	54,340	135,000	75,420
45	橋口伯寿会	20	22	42	54,340	151,200	64,920

単位高齢者クラブ補助金 平成25年度実績一覧

番号	高齢者クラブ名称	会員数			補助確定額	会費 (実績)	補助対象 経費(実績)
		男	女	合計			
46	別府神亀会	14	27	41	54,340	147,600	63,935
47	八幡馬場サクラ会	13	22	35	51,840	42,000	59,480
48	草道ことぶき会	38	43	81	64,340	196,000	66,406
49	港仲良し長寿会	10	16	26	49,340	52,000	50,030
50	網津生き生きクラブ	19	21	40	54,340	144,000	55,190
51	湯島つるかめ会	16	33	49	54,340	279,500	57,484
52	小倉高齢いきいき会	24	37	61	59,340	183,000	75,700
53	川底射勝会	12	10	22	49,340	50,400	56,485
54	浜田百寿会	21	14	35	51,840	136,900	55,344
55	陽春会	47	32	79	61,840	284,000	76,408
56	上湯田むつみ会	18	22	40	54,340	142,800	54,732
57	下湯田むつみ会	8	24	32	51,840	108,000	63,647
58	西方福寿会	12	30	42	54,340	129,300	70,209
59	高城光寿会	12	18	30	51,840	68,400	56,521
60	城上第一寿会	11	29	40	54,340	150,000	56,000
61	城上第二寿会	9	33	42	54,340	130,000	57,750
62	城上第三寿会	14	23	37	51,840	142,000	53,243
63	吉川幸寿会	4	23	27	49,340	50,000	55,000
64	八幡ひまわり会	13	25	38	51,840	74,000	52,552
65	八幡上田海会	18	17	35	51,840	108,000	55,029
66	若杉健康クラブ	14	16	30	51,840	48,000	51,858
67	塔之原一区ふれあい会	20	33	53	56,840	43,680	57,279
68	塔之原二区一心会	13	15	28	49,340	20,000	49,935
69	塔之原4区いきいきクラブ	30	31	61	59,340	30,500	60,790
70	藤本長寿会	44	49	93	64,340	137,400	93,380
71	市比野三区長生きクラブ	6	18	24	49,340	55,000	52,020
72	市比野四区長生きクラブ	15	37	52	56,840	75,500	58,870
73	温泉区遊湯クラブ	25	38	63	59,340	130,000	67,080
74	塔之原三区シルバークラブ	20	12	32	51,840	22,000	52,118
75	塔之原二区 老友会	13	11	24	49,340	12,500	50,894
76	副田東長寿会	7	33	40	54,340	34,000	55,000
77	副田西長寿会	8	23	31	51,840	25,000	52,100
78	温泉場東長寿会	15	28	43	54,340	51,600	56,380
79	温泉場西長寿会	15	17	32	51,840	34,800	57,910
80	元村長寿会	12	29	41	54,340	54,000	64,504
81	清色白寿会	17	29	46	54,340	53,200	71,029
82	大宮老人クラブ	10	20	30	51,840	38,500	51,904
83	八重福寿会	20	23	43	54,340	55,250	62,763
84	大馬越福寿会	34	40	74	61,840	66,000	67,603
85	長野長寿会	17	16	33	51,840	32,400	56,100
86	朝陽東長寿会	21	39	60	59,340	43,000	59,450
87	朝陽西長寿会	7	18	25	49,340	27,000	57,832
88	南瀬西高齢者クラブ	14	30	44	54,340	44,000	58,000
89	鳥丸高齢者クラブ	16	14	30	51,840	37,200	51,984
90	藤川下高齢者クラブ	12	28	40	54,340	40,200	55,100

単位高齢者クラブ補助金 平成25年度実績一覧

番号	高齢者クラブ名称	会員数			補助確定額	会費 (実績)	補助対象 経費(実績)
		男	女	合計			
91	藤川上高齢者クラブ	5	26	31	51,840	35,200	62,000
92	斧淵東高齢者クラブ	26	25	51	56,840	51,000	72,806
93	古里下高齢者クラブ	14	25	39	51,840	46,800	52,860
94	山田上・中元気クラブ	16	18	34	51,840	38,400	52,800
95	舟倉くらぶ	9	13	22	49,340	26,400	64,010
96	三ヶ郷倶楽部	17	18	35	51,840	39,000	52,400
97	宍野老人クラブ	18	16	34	51,840	42,000	53,149
98	黒木浦高齢者クラブ	15	19	34	51,840	68,000	55,951
99	黒木中高齢者クラブ	15	33	48	54,340	96,000	56,850
100	黒木南老人クラブ	15	25	40	54,340	80,000	56,000
101	上手上高齢者クラブ	30	44	74	61,840	76,500	62,381
102	上手下高齢者クラブ	26	33	59	56,840	73,500	57,600
103	大村上高齢者クラブ	14	31	45	54,340	89,000	61,225
104	大村中高齢者クラブ	17	23	40	54,340	77,000	55,139
105	大村下高齢者クラブ	15	50	65	59,340	124,000	65,280
106	轟高齢者クラブ	37	65	102	64,340	147,000	69,595
107	麓高齢者クラブ	34	70	104	64,340	158,000	69,000
108	中原高齢者クラブ	28	54	82	64,340	128,700	70,400
109	砂石・湯之元高齢者クラブ	23	42	65	59,340	112,000	67,096
110	大坪高齢者クラブ	20	30	50	56,840	83,000	57,000
111	上手前高齢者クラブ	23	52	75	61,840	79,500	65,178
112	藺上老人クラブ	76	72	148	64,340	38,700	71,215
113	藺中老人クラブ	31	34	65	59,340	15,600	64,724
114	藺下老人クラブ	44	55	99	64,340	51,600	81,282
115	村西老人クラブ	30	37	67	59,340	30,000	68,860
116	村東老人クラブ	56	71	127	64,340	28,800	66,861
117	小島長寿会	27	48	75	61,840	35,500	61,980
118	平良長寿会	59	72	131	64,340	25,600	81,946
119	中甌長寿会	60	110	170	64,340	114,000	65,540
120	中野長寿会	7	11	18	46,840	10,500	47,850
121	江石長寿会	40	57	97	64,340	47,500	64,785
122	瀬上長寿会	40	60	100	64,340	48,500	67,000
123	桑之浦長寿会	12	20	32	51,840	15,000	52,000
124	港豊年学校	16	26	42	54,340	4,200	57,500
125	麓高齢者クラブ	42	65	107	64,340	10,700	65,430
126	本町高齢者クラブ	52	60	112	64,340	3,500	73,764
127	片野浦高齢者クラブ	30	42	72	61,840	7,200	62,700
128	青瀬高齢者クラブ	20	36	56	56,840	12,200	59,060
129	長浜高齢者クラブ	19	21	40	54,340	8,000	63,679
130	西山高齢者クラブ	32	57	89	64,340	8,900	76,650
131	内川内高齢者クラブ	7	11	18	46,840	9,000	46,840
132	藺牟田高齢者クラブ	92	119	211	64,340	55,200	70,168
133	小牟田高齢者クラブ	12	18	30	51,840	8,700	53,932
合 計					7,342,220	—	—



高齢者クラブで、仲間と共に、地域と共に活動してみませんか

人生には、まだまだ生きがいのある

「楽しい出会い」がたくさん待っています

高齢者クラブ入会のご案内



世代間交流



健康づくり活動



親睦活動



奉仕活動

高齢者クラブとは

高齢者クラブは、住み慣れた地域において、同世代の仲間が集い、「健康づくり・友愛・声かけ・ボランティア」活動などに取り組み、介護予防の一役を担っています。

超高齢社会が進行する中で、「共生・協働」による地域社会づくり」に地域の担い手としても活動しています。

あなたも、高齢者クラブに加入し、楽しい出会いと活動を楽しんでみませんか。

こんな活動をしています

■健康づくり活動

グラウンドゴルフ、ゲートボール、ウォーキング 他

■世代間交流

保育園児や児童とのふれあい活動、昔の遊びの伝承、共同作業 他

■奉仕活動

環境美化活動、身近な施設の清掃、花壇の花植え 他

■親睦活動

親睦旅行、新(忘)年会、誕生会 他

高齢者クラブに関するお問い合わせは

■市役所本庁 高齢・介護福祉課高齢者福祉グループ

☎(23) 5111(内線2673)

■薩摩川内市高齢者クラブ連合会

永利町4107番地1(市総合福祉会館内)

☎(22) 2731

会員になれば「長寿楽園大学」にも随時入学できます

■長寿楽園大学は、原則毎月第2金曜日(10時30分～14時30分)に開講します。

■午前中は著名人などによる教養講話、午後はグループ学習を行います。

■グループ学習は、書道、水墨画、民謡、読書、ハーモニカ、ゲートボール、グラウンドゴルフです。

現在167人が学んでいます。

■経費として年間7500円が必要です。(毎月の昼食代など)

■市内は福祉バスなどによる送迎があります。

あなたも、長寿楽園大学で多くの仲間と学んでみませんか。

高齢者クラブへの加入年齢は

おおむね60歳以上としています。

高齢者クラブ育成補助金

会員が10人以上で、市高齢者クラブ連合会に加入しているクラブには、活動を促進するための助成制度があります。